

漁海況情報第2報 (2021年5月28日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

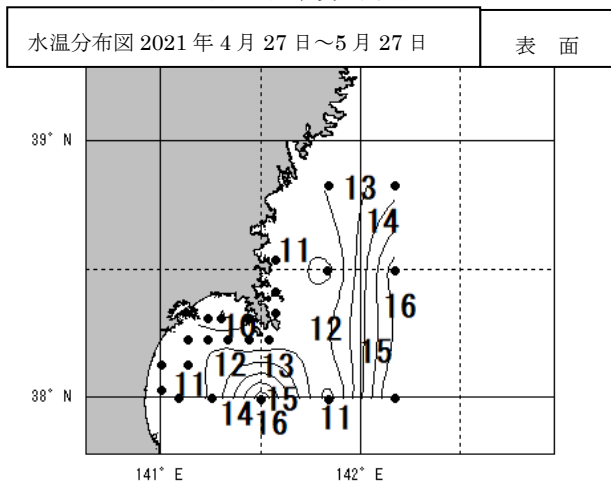
沖側で高水温となっていますが、牡鹿半島沿岸では親潮系冷水の差し込みが見られます。

宮城県沿岸の表面水温は10～16℃台、100m深水温は6～8℃台となっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。水平分布図および航走表面水温図 [P3. 表層水温情報] によると、141° 50' E付近で水温が低くなっているところがあり、親潮系冷水が差し込んでいることを示しています。

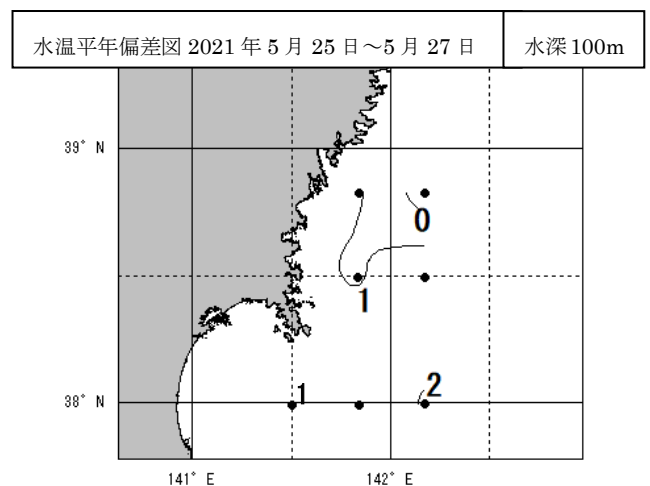
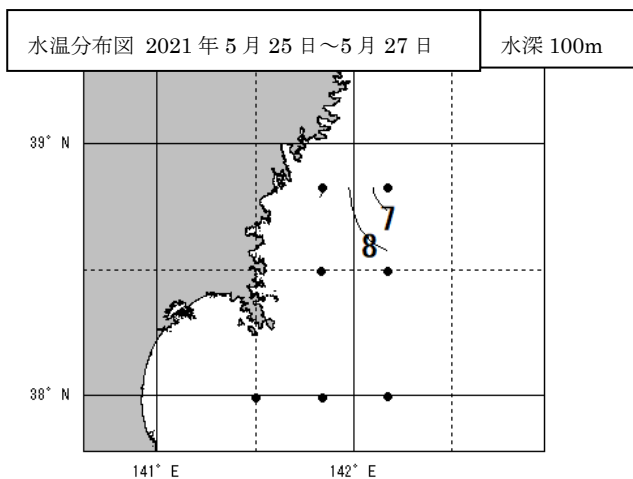
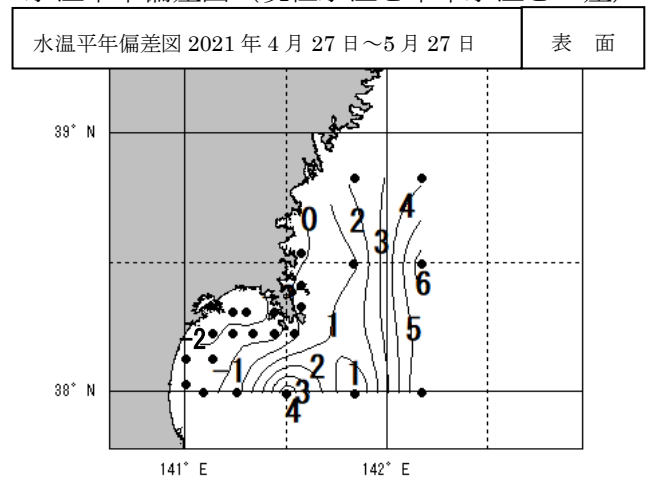
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮の9℃台冷水は尻屋崎沖東50海里、11℃台は亶理沖40海里に分布し、仙台湾～九十九里沿岸に16～18℃台の混合水が分布しています。また、宮城～青森沖20～140海里を15～17℃台の暖水が北上し三陸沖暖水塊を形成しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

5月中旬の定地水温は気仙沼・歌津では機器のメンテナンスのため欠測となりましたが、他の調査点では12～16℃台で、江島・桂島でやや高め、田代島・佐須浜で高め、亶理で年並となっています。[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は7～12℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

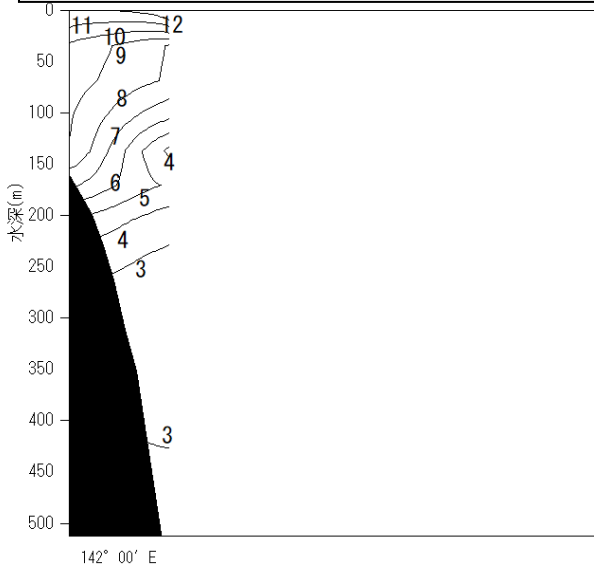


・水温年偏差図 (現在水温と年平均水温との差)

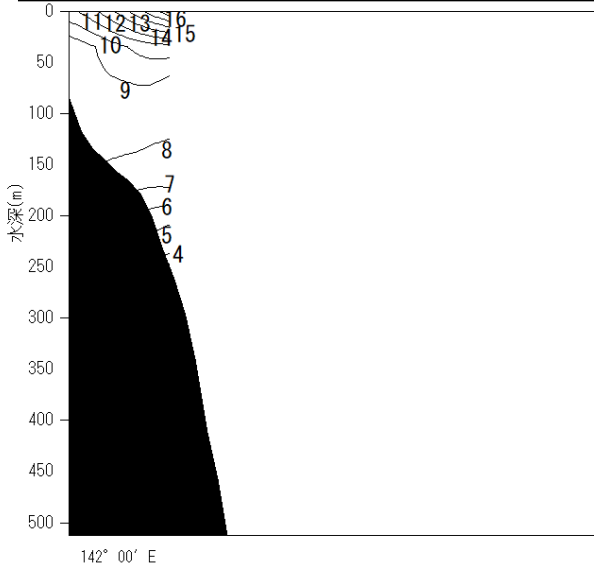


・水温鉛直断面図

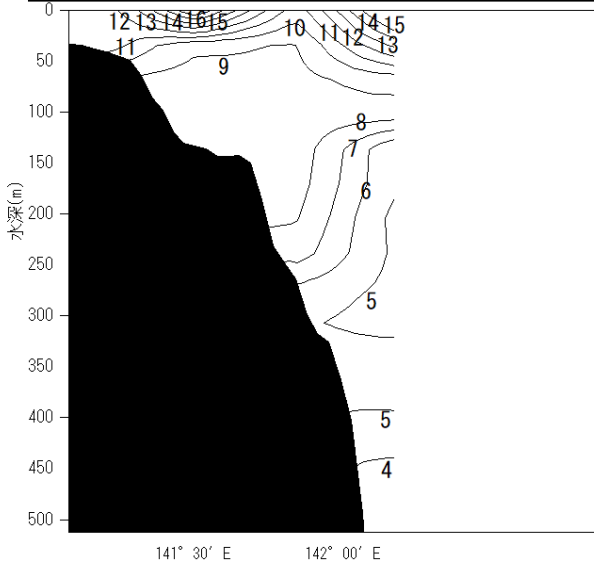
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

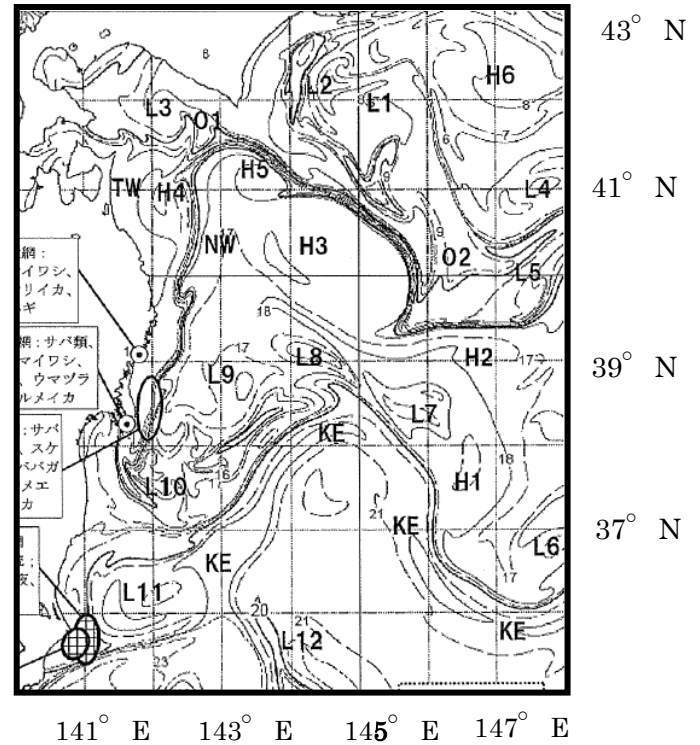


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2021年5月25日の東北海道の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

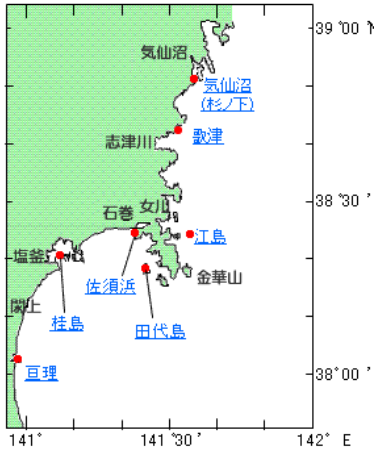
【海況】 (5月25日表面水温)

- ・親潮第一分枝の9℃台冷水は尻屋崎沖東50海里、11℃台は亶理沖40海里に分布。
- ・津軽暖流系水(12℃台)が下北～宮古沿岸に分布。
- ・三陸～金華山沿岸は11～13℃台。
- ・黒潮続流は21～23℃台に昇温し、南房総に接岸後、東北東へ離岸し、金華山沖150海里まで北上。
- ・仙台湾～九十九里沿岸に16～18℃台の混合水が分布。
- ・宮城～青森沖20～140海里を15～17℃台の暖水が北上し三陸沖暖水塊を形成。

【漁況】 (5月21～25日)

- ・まき網: 1そうまき網は鹿島沖などで2夜操業、マイワシ8500tを水揚げ。2そうまき網は犬吠埼沖などでマイワシとマアジを漁獲。
- ・定置網: 石巻はサバ類とマイワシ主体マダイが好調。大船渡はマイワシ主体、メジマグロが入網。
- ・カツオ竿釣: 千葉～福島沖東の海域でビンナガ主体にカツオを漁獲し好調。
- ・カツオ旋網: 中部海域で7ヶ続が操業しカツオ主体に水揚げ。東北海道では4ヶ続が操業するも漁獲低調。

・定地海洋観測



	5月中旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	—	機器調整中	—	—
歌津	—	機器調整中	—	—
江島	12.0	やや高め	1.2	-0.4
田代島	14.8	高め	1.9	0.9
佐須浜	15.6	高め	1.6	1.5
桂島	16.7	やや高め	0.9	0.9
巨理	15.5	平年並み	0.2	0.7

※平年値＝過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

※巨理(平成24年10月から観測開始)

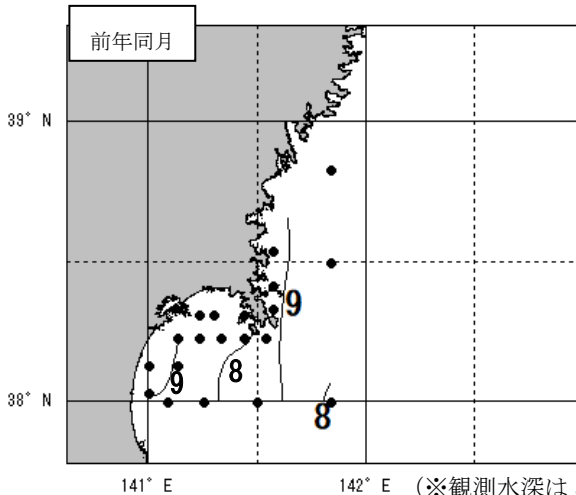
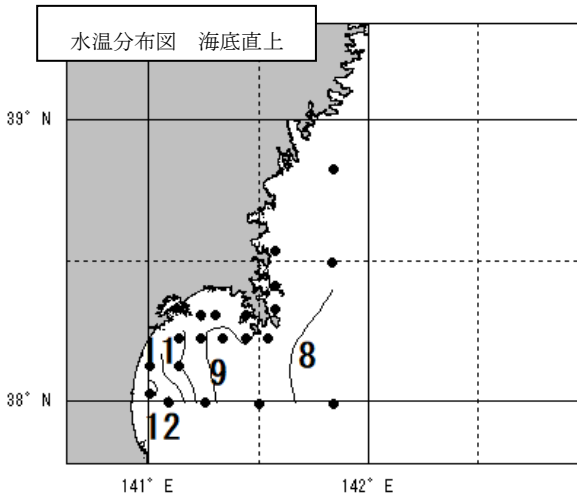
※最新の定地海洋観測結果は、

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2021年4月27日～5月27日)

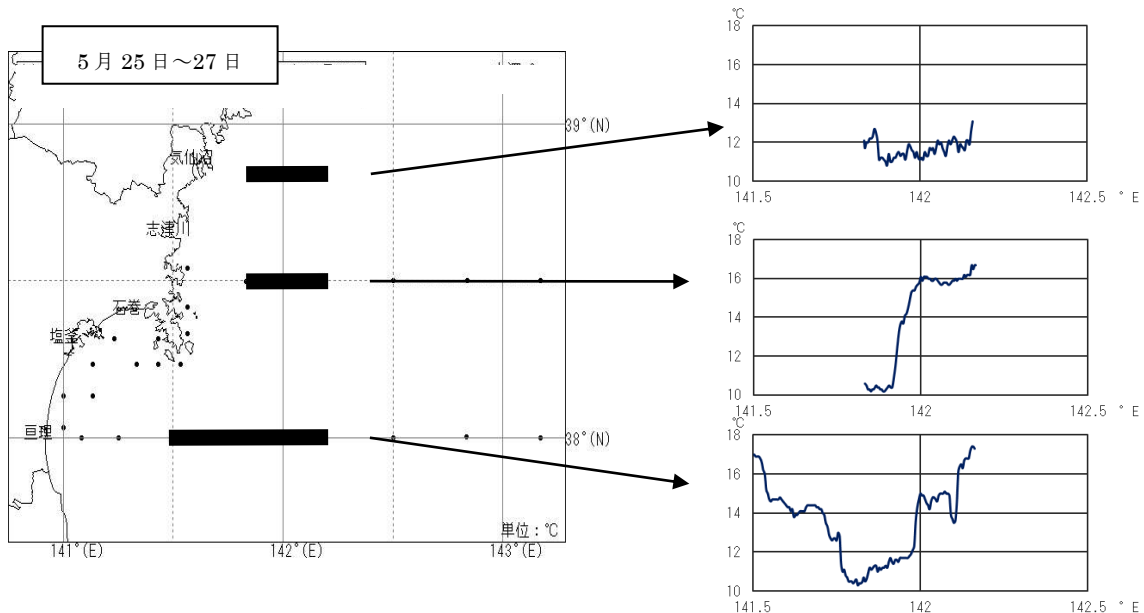
・海底直上水温(2020年4月30日～5月27日)



(※観測水深は500mまでです)

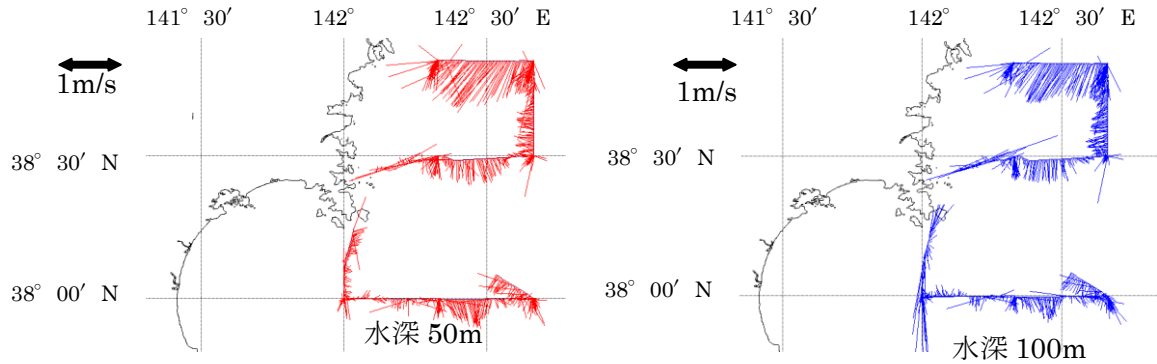
2. 表層水温情報

みよしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

4月の水揚量は前年と比較して、ヤリイカ、サバ類、スケトウダラ、マダラなどが増加しています。サメガレイ、キチジ、ビンナガ、メバチなどは減少しています。

(単位：トン)

2021年4月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									169		7	176	64%
メバチ									60		0	60	68%
サバ類	1686	8				164	0				2	1861	311%
ヒラメ	3	0				0	3				2	10	77%
マコガレイ	0	0				0	5				3	9	45%
マガレイ		0					0				0	0	22%
サメガレイ	9	0				0	0		0		0	9	15%
ババガレイ	34	1				0	1				4	38	129%
スルメイカ	1	1				0					0	3	327%
ヤリイカ	4	8				69					1	83	1292%
マイワシ		0				7590					66	7656	137%
マダラ	610	8				3	5		0		47	672	168%
スケトウダラ	603	1				3	1				4	612	261%
キチジ		11							0		0	11	30%

※0は1トン未満を示しています。

5. 調査船運航計画

みやしお	
5/31	放射能底曳網調査
6/1~2	沿岸定線調査
開洋	
6/2	浅海定線調査
6/10	マアナゴレプト調査